

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	観光企画課	職	次長兼課長	氏名	山下 活博
評価者	組織		職		氏名	

	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	観光入り込み客数	千人	30,000 (H37)	24,588 (H28)	(H29)	
施策2	次代を担う石川の観光人材の育成に向けた取組を強化	観光入り込み客数	千人	30,000 (H37)	24,588 (H28)	(H29)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価	
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
					(年度)	(年度)						
施策1	課題1 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大	観光入り込み客数	千人	30,000 (H37)	24,588 (H28)	(H29)	1 いしかわスイーツ博開催事業	観光客全般	10,000			
							2 金沢城・兼六園四季物語開催事業	観光客全般	17,600			
							3 いしかわの観光資源商品化促進事業	観光事業者、旅行会社等	4,000			
	課題2 石川ファンの拡大を図るためのおもてなしの向上	観光入り込み客数	千人	30,000 (H37)	24,588 (H28)	(H29)	1 観光客の声を活かすおもてなし向上事業	観光客全般	2,000			
課題3 石川ならではの魅力の発信	観光入り込み客数	千人	30,000 (H37)	24,588 (H28)	(H29)	1 「旬のいしかわ」ウェブプロモーション事業	一般観光客	9,000				
						2 ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金貸付金	一般観光客	170,950				
課題4 広域連携による県域を越えた周遊観光の促進	観光入り込み客数	千人	30,000 (H37)	24,588 (H28)	(H29)	1 加賀温泉旅館等誘客促進事業	観光客全般	18,000				
施策2	課題1 観光振興を担う人材の育成	観光入り込み客数	千人	30,000 (H37)	24,588 (H28)	(H29)	1 いしかわ観光創造塾運営費	観光事業者、一般県民	3,000			

※人数については、暦年の数値である

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	いしかわスイーツ博開催事業	事業開始年度	H24	事業終了予定年度		作組織	観光企画課
		根拠法令 ・計画等	ほっと石川観光プラン2016			成職・氏名	専門員 伊藤 江梨

◎事業の目的

「菓子処石川」において、特に女性に人気の高いスイーツをテーマにしたイベントを行うことにより、石川ファンを増やし、観光誘客を図る。

◎事業の概要

- (1) 主催 石川県、(公社)石川県観光連盟
- (2) 協力 石川県菓子工業組合、(一社)石川県洋菓子協会
- (3) 後援 北國新聞社
- (4) 内容 百万石の菓子文化 いしかわスイーツ博2017
 - イベント
 - ・開催日時 平成29年10月14日(土)、15日(日) 両日とも10:00～17:00
 - ・会場 石川県政記念しいのき迎賓館
 - ・内容 県内和洋菓子店による菓子販売
県産食材を使った「イベント限定」菓子の試食(又は販売)
和菓子づくり体験(上生菓子、どら焼きなど)
パティシエ等が制作した飴細工作品などの展示
 - スタンプラリー
 - ・実施予定時期 平成29年9～11月
 - ・実施エリア 県内全域
 - ・内容 県内の和洋菓子店や菓子文化に関連する施設を巡るスタンプラリー
 - 菓子文化体験ツアー
 - ・実施予定時期 平成29年9～12月(各エリア1回以上を予定)
 - ・実施エリア 金沢、加賀、能登
 - ・内容 工場見学や菓子作り体験のほか、半世紀ぶりに復活した「菓子かいせき」などを組み込んだ、石川の菓子文化を堪能してもらうためのモニターツアー
- (5) 事業費 16,000千円(県 10,000千円、市町等 6,000千円)
- (6) 交付先 (公社)石川県観光連盟

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り越し本果を防いでいたくよ石川ファンを拡大	評価	
課題	新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大		
指標	観光入り込み客数	単位	千人
目標値	現状値		
平成27年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
平成28年度	平成29年度		
30,000	21,632	21,611	25,018
			24,588

事業費

(単位：千円)		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費	予算	15,000	15,000	25,000	15,000	10,000
	決算	15,000	15,000	25,000	15,000	
一般財源	予算	15,000	15,000	0	0	0
	決算	15,000	15,000	0	0	
事業費累計		15,000	30,000	55,000	70,000	80,000

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 「金沢城・兼六園四季物語」開催事業	事業開始年度	H14	事業終了予定年度	
	根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作	組	織	観光企画課
成	職・氏名	専門員 定司 太一	
者	電話番号	076 - 225 - 1542 内線 3926	

● **事業の背景・目的**

金沢城公園や兼六園などを舞台に、夜の魅力アップを図ることを目的に、四季を通じてイベントを開催し、観光石川の魅力を県内外にアピールすることで、石川ファンの増やし、観光誘客を図る。

● **事業の概要**

- ・ 金沢城・兼六園ライトアップ

雰囲気の異なる金沢城・兼六園の特徴を活かしたイベントを実施(計57日間)

タイトル	開催日	開催時刻	備考
春の段 (5日間)	平成29年5月2日(火)～5月6日(土)	18:30～21:00	ライトアップ
初夏の段 (3日間)	平成29年6月2日(金)～4日(日)	19:00～21:00	ライトアップ
夏の段	(4日間) 平成29年6月23日(金)、24日(土) 平成29年6月30日(金)、7月1日(土)	19:30～21:00	ライトダウン (蛍鑑賞会)
	(3日間) 平成29年8月10日(木)～12日(土)	18:30～21:00	ライトアップ
秋の段 (23日間)	平成29年11月17日(金)～12月9日(土)	17:30～21:00	ライトアップ
冬の段 (19日間)	平成30年2月2日(金)～20日(火)	17:30～21:00	ライトアップ

● **負担金交付先・事業規模**

- ・ 交付先：石川の四季観光キャンペーン実行委員会（会長：石川県観光戦略推進部長）
- ・ 事業規模：26,654千円（県負担 17,600千円、金沢市負担 8,300千円、繰越金754千円）

施策・課題の状況						
施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大					評価
課題	新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大					
指標		観光入り込み客数			単位 千人	
目標値		現状値				
平成37年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
30,000	21,632	21,611	25,018	24,588		
事業費						
(単位：千円)						
事業費	予算	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	決算	8,729	12,763	17,600	17,600	17,600
一般	予算	8,719	12,763	17,600	10,200	17,600
	決算	10,662	12,763	17,600	10,200	
財源		103,451	116,214	133,814	151,414	169,014
事業費累計						
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)						
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県間等のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわの観光資源商品化促進事業	事業開始年度	H29	事業終了予定年度	
	根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作	組	織 観光企画課
成	職・氏名	専門員 本庄 有紀子
者	電話番号	076 - 225 - 1539 内線 3921

事業の背景・目的
 北陸新幹線金沢開業効果の全県波及と持続発展を図るため、平成26年度から「いしかわ旅行商品プロモーション会議」を開催し、地域の観光資源の発掘・磨き上げを進め、旅行商品化につなげる取り組みを行ってきた。
 29年度は新たに、旅行商品の造成に精通した「旅行商品企画マネージャー」を石川県観光連盟に配置し、観光資源の更なるブラッシュアップと首都圏等の旅行会社へのプロモーションを一層強化する。

事業の概要
 旅行商品造成に精通した旅行商品企画マネージャー(大手旅行会社からの出向)を石川県観光連盟に配置
 (業務内容)
 (1) 観光資源の更なるブラッシュアップによる新旅行商品の開発
 (2) 旅行会社へのプロモーション

施策・課題の状況						
施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価				
課題	新たな魅力づくりと満足度の向上による石川ファンの拡大	評価				
	指標	観光入り込み客数	単位	千人		
	目標値	現状値				
	平成37年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	30,000	21,632	21,611	25,018	24,588	

事業費						
(単位：千円)		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費	予算					4,000
	決算					
一般財源	予算					2,000
	決算					
事業費累計					0	4,000

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 観光客の声を活かすおもてなし向上事業

事業開始年度 H27 事業終了予定年度
 根拠法令 ほぼと石川観光プラン2016
 ・計画等

作 組 織 観光企画課
 成 職・氏名 主任主事 宮本 達矢
 者 電話番号 076 - 225 - 1127 内線 3929

<事業の背景及び目的>

北陸新幹線により増加している観光客を「おもてなし」の心を持って迎え、観光地石川のより一層のイメージアップやリピーター客の確保につなげるため、お客様が本県に対し、どのように思っているのか、良い意見、悪い意見を問わず受け止め、広く観光業界全体で共有し、迅速かつ柔軟に対応できる体制を整えることを目的とする。

<事業の概要>

新幹線開業後の実態や問題点を把握し検証するため、「お客様の声」を募集する。併せて、同じクレーム等が発生しないよう、業界全体で「お客様の声」を共有し、「おもてなし」の向上を図る。

事業総額: 4,000千円
 負担割合: 1/2(県 2,000千円、市町等 2,000千円)
 交付先: (公社)石川県観光連盟

- (1) アンケートハガキ及びPR用ポスターの作成、設置
 設置先: 県内主要駅、道の駅、観光情報センター、空港、宿泊施設 等
- (2) 観光関係団体との情報共有
 いただいた声を取りまとめ、観光連盟会員やその他観光関係団体にデータを送付

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価
課題	石川ファンの拡大を図るためのおもてなしの向上	
指標	観光入り込み客数	単位 千人
目標値	現状値	
平成37年度	平成25年度	平成26年度
平成27年度	平成28年度	平成29年度
30,000	21,632	21,611
	25,018	24,588

事業費

		(単位:千円)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費	予算				3,000	2,000	2,000
	決算				3,000	2,000	
一般	予算				0	0	2,000
財源	決算				0	0	
事業費累計					3,000	5,000	7,000

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	ウェルカムいしかわ推進事業	事業開始年度	H22	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作	組	織	観光企画課		
成	職	氏名	主任主事 宮本 達矢		
者	電話番号	076 - 225 - 1127 内線 3929			

<事業の背景及び目的>

北陸新幹線金沢開業により増加している観光客を「おもてなし」の心を持って迎え、観光地石川のより一層のイメージアップやリピーター客の確保につなげるため、県民総ぐるみで「おもてなし」向上に向けた取り組みを推進し、県民一人ひとりが当事者意識を持つための意識浸透を図る。

<事業の概要>

- 1 「観光おもてなし塾」の開催
 観光事業者等、第一線で活躍する方々のスキルアップを図る。
 対象: 宿泊施設、観光施設、交通機関、飲食・物販関係、ボランティアガイド等に従事する方々
 内容: おもてなしに関する講義、ケーススタディ等
 回数: 年2回
- 2 「おもてなし講座」の開催
 おもてなしについて考えるきっかけづくりを提供する。
 対象: 企業や各種団体(公民館、地域団体など)が開催する会合、セミナー、研修会等の参加者や、北陸新幹線開業により、観光客が増加した地区の商店街組合など
 講師: ほっと石川観光マイスター等
 回数: 年50回程度

施策・課題の状況						
施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大				評価	
課題	石川ファンの拡大を図るためのおもてなしの向上					
	指標	観光入り込み客数			単位	千人
	目標値	現状値				
	平成37年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	30,000	21,632	21,611	25,018	24,588	

事業費						
(単位: 千円)		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費	予算	6,300	5,500	500	500	400
	決算	6,300	5,500	500	500	
一般	予算	6,300	5,500	500	0	400
財源	決算	6,300	5,500	500	0	
事業費累計		18,700	24,200	24,700	25,200	25,600

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	「旬のいしかわ」ウェブプロモーション事業	事業開始年度	H28	事業終了予定年度		作組織	観光企画課
		根拠法令 ・計画等	ほっと石川観光プラン2016			成職・氏名	専門員 伊藤江梨

◎事業の背景及び目的

インターネットを活用した宿泊予約（2012年：43.3%）や旅行検討段階での情報収集（2013年：43.7%）が増加している状況を踏まえ、インターネット上で個人客をターゲットとした効果的な情報発信を行い、三大都市圏からの誘客の促進を図る。

◎事業概要

1. 内容

(1) 大手旅行予約サイト（楽天トラベル）を活用した情報発信

季節に合ったテーマ（温泉、食、景観等）を設定した県内各地域の観光情報の特集ページを作成・発信するとともに、三大都市圏を対象にメールマガジンを配信することで効果的に誘客の促進を図る。

特集ページ予定時期 夏(6～8月)、秋(9～11月)
 特集ページ掲載予定エリア 夏：白山・加賀エリア 秋：金沢・能登エリア
 特集ページ掲載テーマ 夏：白山開山1300年(体験・食・イベント) 秋：食・温泉・紅葉

(2) SNSを活用した情報発信

利用が拡大しているSNSを活用し、本県の観光情報の発信を促す投稿キャンペーンを展開することで、SNS上で本県の観光情報の拡散を図る。さらに、誘客促進を図るため、キャンペーンに合わせて特別宿泊プランを造成し、宿泊予約の増加に繋げる。

キャンペーン予定時期 冬(12～2月)
 キャンペーンテーマ(予定) グルメ、温泉

(3) 大手福利厚生代行会社と連携した情報発信

業界最大手の送客効果の高い1社とのタイアップにより、会員専用HP、メールマガジン、会報誌を活用した会員へのダイレクトな情報発信を行う。

- ・会員誌掲載予定時期 夏(6月号)、冬(12月号)
- ・特集ページ掲載予定期間 6～9月、12～3月
- ・メルマガ配信時期 年4回(会員誌発行に合わせて各号2回)

2. 事業費 13,500千円(県 9,000千円、市町等 4,500千円)

3. 交付先 (公社) 石川県観光連盟

施策・課題の状況							
施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大					評価	
課題	石川ならではの魅力の発信						
	指標	観光入り込み客数				単位	千人
	目標値	現状値					
	平成37年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	30,000	21,632	21,611	25,018	24,588		
事業費							
	(単位：千円)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業費	予算				9,500	9,000	
	決算				9,500		
一般	予算				0	0	
	決算				0		
財源	決算				0		
事業費累計					9,500	18,500	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)							
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金貸付金	事業開始年度	H28	事業終了予定年度		作組織	観光企画課
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016			成職・氏名	主事 長田 悟
						電話番号	076 - 225 - 1126 内線 3917

事業の背景・目的
 平成28年3月に策定された「ほっと石川観光プラン2016」に基づき、(公社)石川県観光連盟に必要な資金の貸し付けを行い、観光振興事業の円滑な実施を支援する

事業の概要
 1 貸付額 110,000千円
 2 貸付先 (公社)石川県観光連盟

【参考】実施事業内容
 ○能登・加賀・金沢における各地域での魅力づくり
 能登ふるさと博の開催(夏、冬、10周年記念イベント)、白山開山1300年記念イベントの開催(6月、10月)、加賀四湯博の開催(6月～3月)、金沢での食と音楽によるイベント(冬)や魅力的な観光素材づくり

○いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催
 市町・観光団体等が発掘・磨き上げた観光素材を旅行会社の商品造成責任者に提案し、助言を受ける会議の開催

施策・課題の状況							
施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大					評価	
課題	石川ならではの魅力の発信						
	指標	観光入り込み客数				単位	千人
	目標値	現状値					
	平成37年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	30,000	21,632	21,611	25,018	24,588		
事業費							
	(単位:千円)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業費	予算				92,000	110,000	
	決算				92,000		
一般財源	予算				0	0	
	決算				0		
事業費累計					92,000	202,000	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)							
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 加賀温泉旅館等誘客促進事業	事業開始年度 H20	事業終了予定年度	作 組 織 観光企画課	成 職・氏名 主事 南 智史	者 電話番号 076 - 225 - 1542 内線 3930
	根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016			

<事業の背景及び目的>

東海北陸自動車道及び世界遺産登録の五箇山・白川郷エリアと、加賀温泉郷・辰口温泉・白山温泉郷・金沢温泉郷の観光連携を図り、誘客を促進するために、白山白川郷ホワイトロード通行料の優待企画を実施する。

<事業の概要>

- 白山白川郷ホワイトロード「温泉に泊まって」片道無料キャンペーン(18,000千円)
- (1) 白山白川郷ホワイトロード通行料金の実質片道無料化(15,500千円)
- ①対象者 自家用車等を利用して加賀地域の協賛宿泊施設に宿泊した人
 - ②協賛宿泊施設 92施設(あわづ温泉6、片山津温泉11、山代温泉18、山中温泉17、辰口温泉3、白山温泉郷35、金沢温泉郷2)
 - ③実施期間 平成29年6月11日～11月10日の予定(白山白川郷ホワイトロード供用期間中)
 - ④料金体系(片道) 普通車1,600円、軽自動車1,400円、マイクロバス4,900円、大型バス10,800円
- (2) 広報宣伝の実施(2,500千円)
- ①協賛宿泊施設、観光関連団体、道の駅、三大都市圏などへの広報チラシ・ポスターの配布(10万枚)
 - ②「感動十景」(夏・秋号)への広告掲載
 - ③好日山荘店頭での広告及びメールマガジン配信による広報宣伝
 - ④るるぶ.comトップページバナー掲出による広報宣伝
 - ⑤女子旅プレスインスタグラム投稿による広報宣伝

施策・課題の状況						
施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大				評価	
課題	広域連携による県域を越えた周遊観光の促進					
	指標	観光入り込み客数			単位	千人
	目標値	現状値				
	平成37年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	30,000	21,632	21,611	25,018	24,588	

事業費					
(単位:千円)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費	27,166	33,000	18,000	18,000	18,000
予算	27,166	33,000	18,000	18,000	18,000
決算	27,075	26,749	11,492	11,098	
一般	27,166	33,000	18,000	18,000	18,000
財源	27,075	26,749	11,492	11,098	
事業費累計	161,446	188,195	199,687	210,785	

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)		
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわ観光創造塾運営費	事業開始年度 根拠法令 ・計画等	H28 ほっと石川観光プラン2016	事業終了予定年度		作 組 織 観光企画課	
					成 職・氏名 主任主事 宮本 達矢	
				者 電話番号	076 - 225 - 1127 内線 3929	

<事業の背景及び目的>

北陸新幹線開業により新たなステージに入った本県の観光を、将来にわたり石川の活力を牽引する基幹産業として飛躍・発展させるため、産学官が連携して、本県の観光産業の次代を担う人材の育成を図る。

<事業の概要>

- (1)「いしかわ観光人材育成産学官連携会議(仮称)」の設置
 - ・観光連盟内に産学官の関係者で構成する連携会議を設置し、情報共有と人材育成に向けた方向性について検討

- (2)「いしかわ観光創造塾」の開催
 - ・宿泊、観光施設、交通などの幅広い分野の若手経営者や幹部候補等を対象に、本県の観光産業の将来にわたる飛躍・発展に向け、企画力や実行力を備えた次代の観光を牽引するリーダーを育成するため、「いしかわ観光創造塾」を開催

施策・課題の状況

施策	次代を担う石川の観光人材の育成に向けた取組を強化	評価
課題	観光振興を担う人材の育成	
指標	観光入り込み客数	単位 千人
目標値	現状値	
平成37年度	平成25年度	平成26年度
平成27年度	平成28年度	平成29年度
30,000	21,632	21,611
	25,018	24,588

事業費

	(単位:千円)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費	予算				3,000	3,000
	決算				1,577	
一般	予算				0	3,000
財源	決算				0	
事業費累計					3,000	6,000

評価

	項目	評価
		左記の評価の理由
事業の有効性 <small>(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)</small>		
今後の方向性 <small>(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)</small>		